

G-POKE

VMS

映像管理システム

ユーザーマニュアル






事前作業

VMS（映像管理システム）はWindows PCで実行可能なデバイス管理のソフトウェアです。ファイル版とインストール版があり、事前作業でどちらか一方を実施してください。

ファイル版の場合の手順

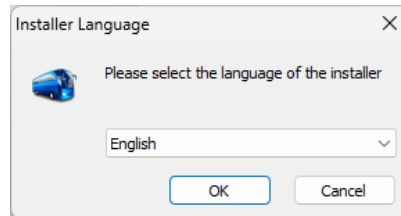
Windows PC上で、ファイル版のVMSclientxx-xxx.zipをアップして解凍します。

解凍が完了したら、解凍したフォルダをクリックしてフォルダ内の一覧を表示し、以下のRKX_Client.exeをクリックしてVMSを起動させます。⇒ ログインのページへ。

名前	状態	更新日時	種類	サイズ
postproc-52.dll	✔	2022/02/18 17:30	アプリケーション拡張	119 KB
README.txt	✔	2022/05/14 9:15	テキストドキュメント	7 KB
RecordReplay.dll	✔	2024/01/22 15:34	アプリケーション拡張	259 KB
RecordReplay.pdb	✔	2024/01/22 15:34	PDB ファイル	426 KB
Render.dll	✔	2022/02/18 17:30	アプリケーション拡張	2,079 KB
resources.pak	✔	2022/05/14 8:06	PAK ファイル	7,095 KB
RKX_AudioEncoder.dll	✔	2023/12/12 18:13	アプリケーション拡張	152 KB
RKX_AudioEncoder.exp	✔	2023/12/12 18:13	EXP ファイル	5 KB
RKX_AudioEncoder.lib	✔	2023/12/12 18:13	LIB ファイル	8 KB
RKX_AudioEncoder.pdb	✔	2023/12/12 18:13	PDB ファイル	4,324 KB
 RKX_Client.exe	✔	2024/01/22 15:34	アプリケーション	689 KB
RKX_Client.exe.config	✔	2023/12/11 20:46	CONFIG ファイル	1 KB
RKX_Client.pdb	✔	2024/01/22 15:34	PDB ファイル	434 KB
RKX_Client_Business.dll	✔	2023/12/13 15:20	アプリケーション拡張	729 KB
RKX_Client_Business.exp	✔	2023/12/13 15:20	EXP ファイル	24 KB
RKX_Client_Business.lib	✔	2023/12/13 15:20	LIB ファイル	42 KB
RKX_Client_Business.pdb	✔	2023/12/13 15:20	PDB ファイル	8,420 KB
 RKX_Client_Business_SDKTest.exe	✔	2023/12/12 18:13	アプリケーション	53 KB
RKX_Client_Business_SDKTest.iobj	✔	2023/12/12 18:13	IOBJ ファイル	987 KB
RKX_Client_Business_SDKTest.ipdb	✔	2023/12/12 18:13	IPDB ファイル	194 KB
RKX_Client_Business_SDKTest.pdb	✔	2023/12/12 18:13	PDB ファイル	5,476 KB
 RKX_Client_PlayVideo.exe	✔	2023/12/12 14:36	アプリケーション	2,880 KB
RKX_Client_PlayVideo.exp	✔	2023/12/12 14:36	EXP ファイル	1 KB
RKX_Client_PlayVideo.inbi	✔	2023/12/12 12:46	IOBI ファイル	2,374 KB

インストール版の場合の手順

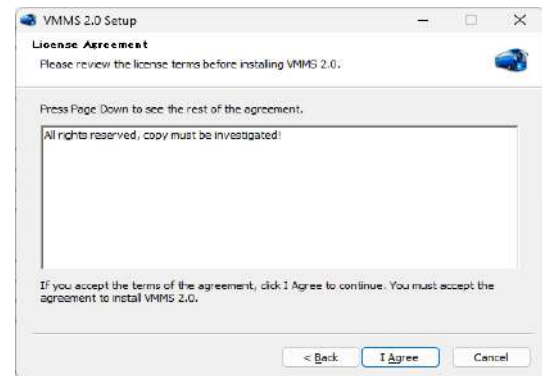
Windows PC上でインストール版のclient-xx-xxxx-Japan.exeをクリックします。「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか?」と表示されたら「はい」を選択します。以下のインストーラーが起動したらEnglishを選択しOKをクリックします。



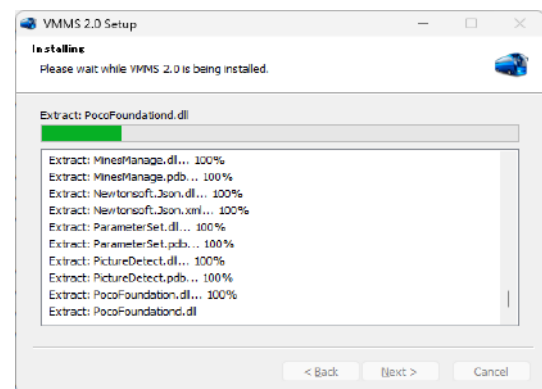
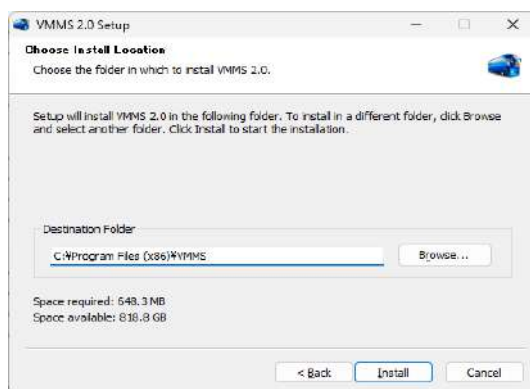
VMMSセットアップが起動したらNextをクリックします。



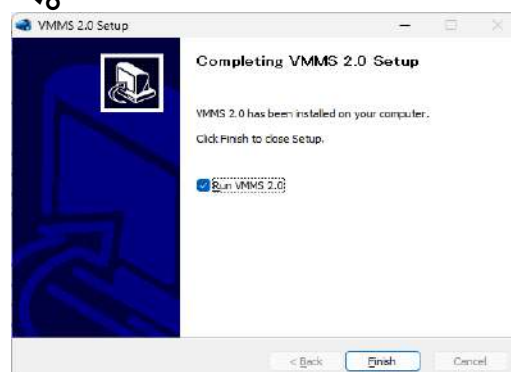
セットアップ画面が表示されたらI Agreeをクリックします。



インストール場所は初期値のままでInstallをクリックします。

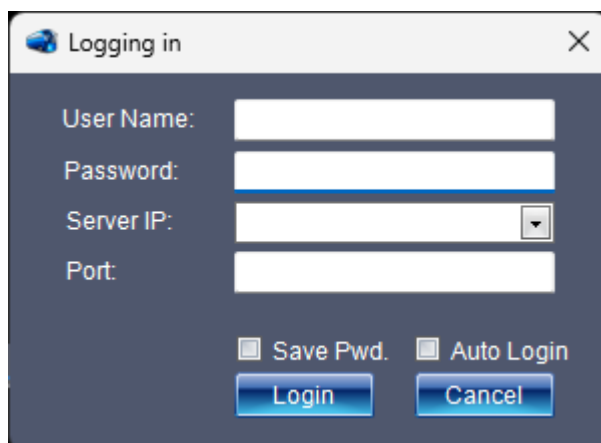


インストールが無事完了して下記が表示されたら、Finishをクリックします。その際にRun VMMS2.0にチェックしてVMSを起動させます。
⇒ ログインのページへ。

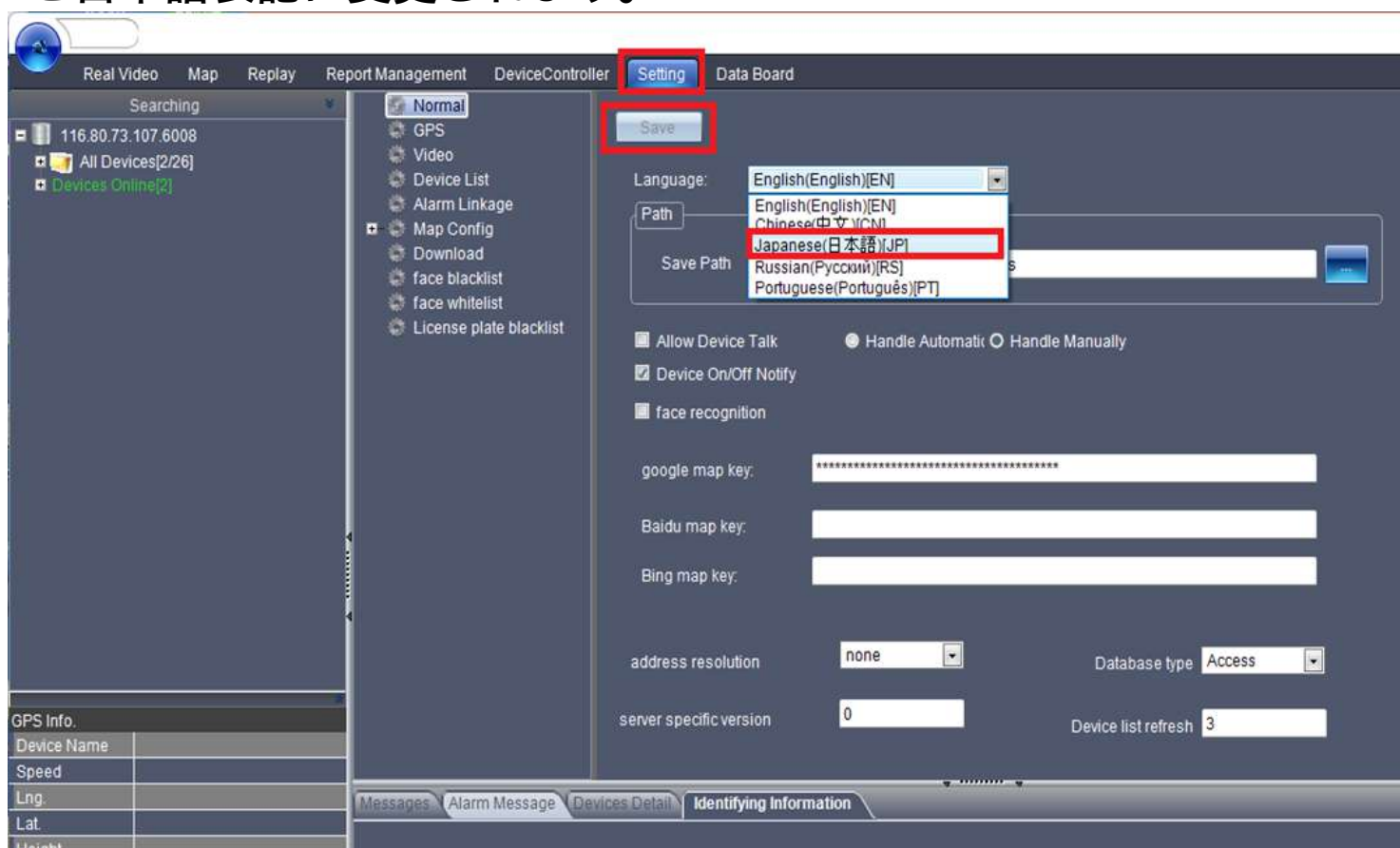


ログイン

ログイン画面が表示されましたら、ユーザー名、パスワード、サーバーIP、ポートを入力してログインをクリックします。
 ※PWD記録をチェックすると次回から自動ログインできます。

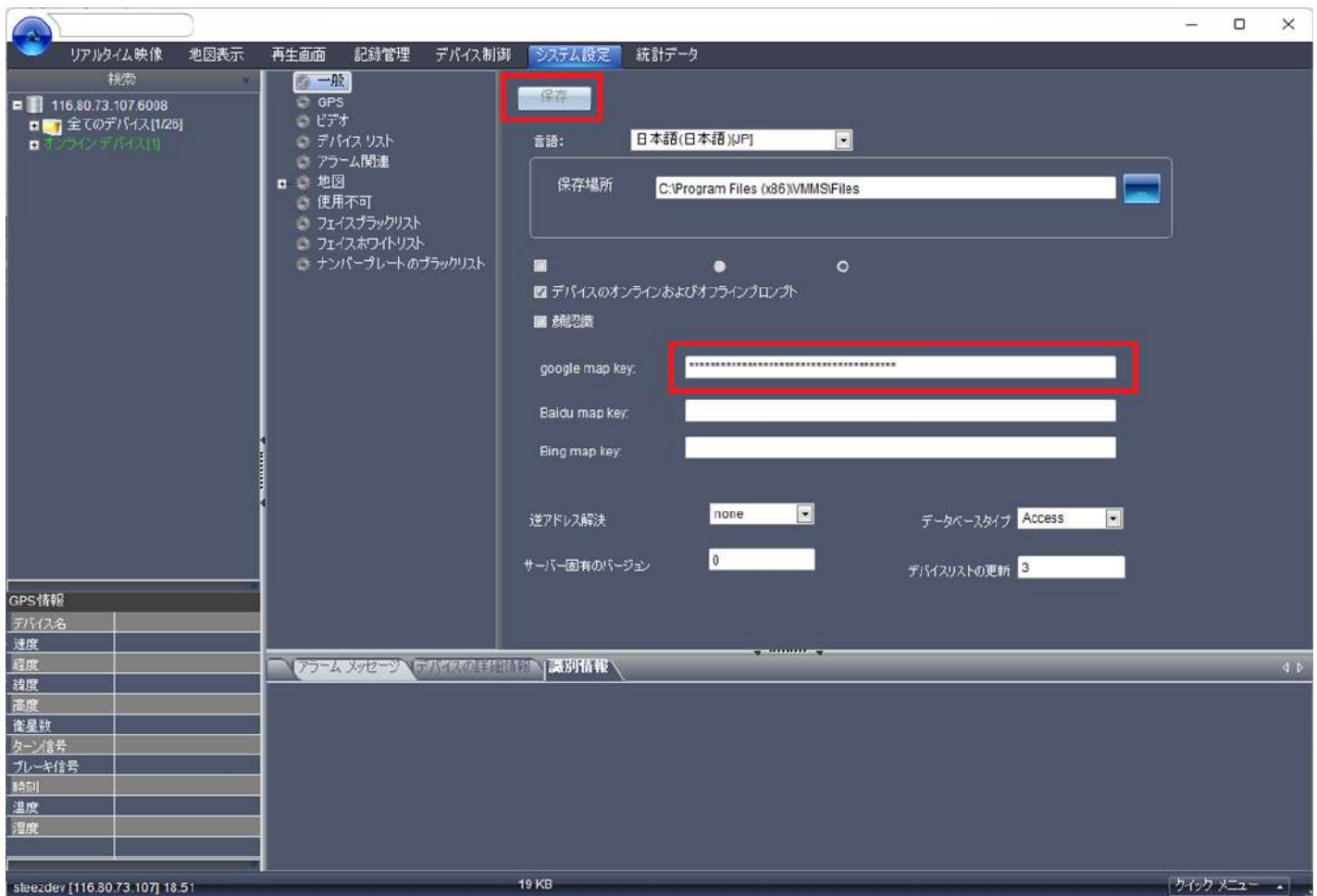


ログイン後、表記言語は英語となっているため、日本語に変更する場合は、上段メニューの「Setting」をクリックし、Language欄のプルダウン選択から日本語を選択しSaveすると日本語表記に変更されます。



Googleマップ機能の有効化

VMSはGoogleマップ機能を有効にする場合、google map keyを設定することで、デバイスのGPS機能でVMSの地図上にデバイスの位置情報を表示させることができます。



オンラインデバイス確認

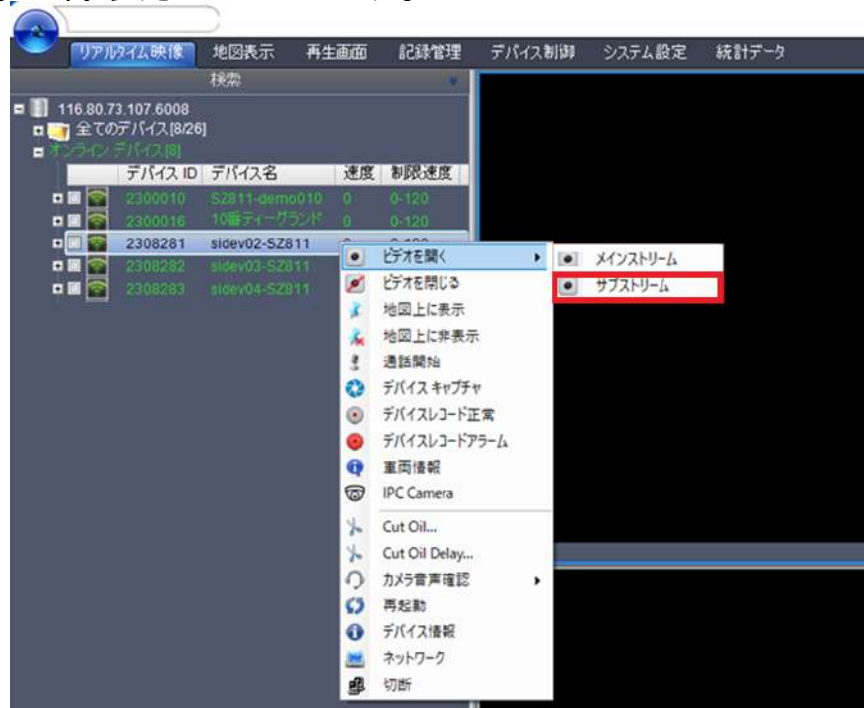
左上メニューの全てのデバイスの配下に登録されているデバイスグループと所属しているデバイスの一覧が表示されます。

オンラインデバイス配下は起動中でオンラインになっているデバイスが緑色で表示されます。オフラインは白色で表示されます。



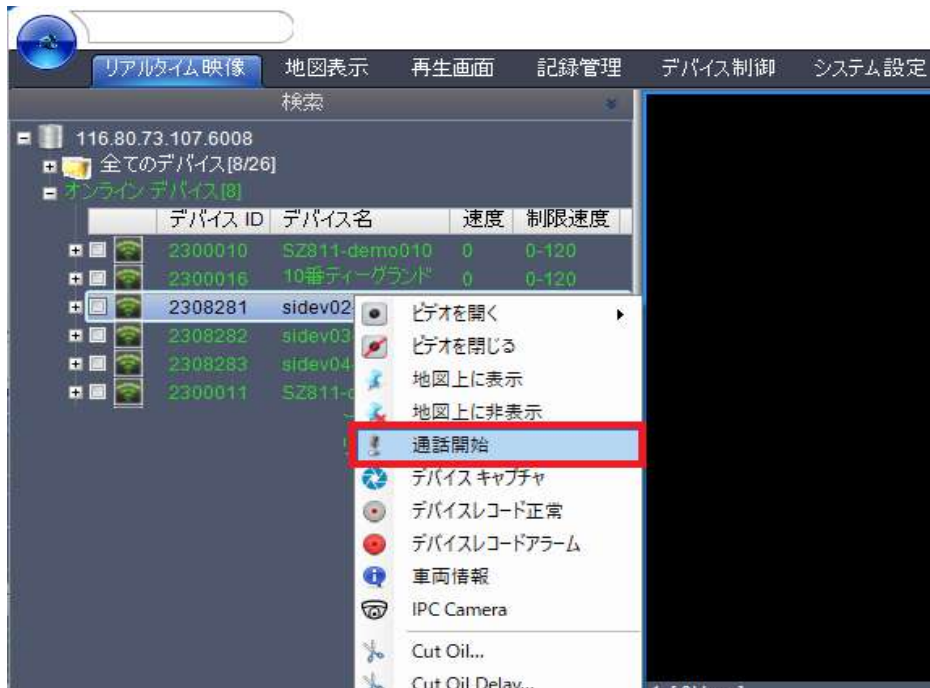
リアルタイム映像

オンラインデバイス一覧からリアルタイム映像を確認したいデバイスを選択し右クリックからビデオを開く→サブストリームをクリックするとリアルタイム映像が表示されます。ビデオを閉じるをクリックするとリアルタイム映像は非表示になります。



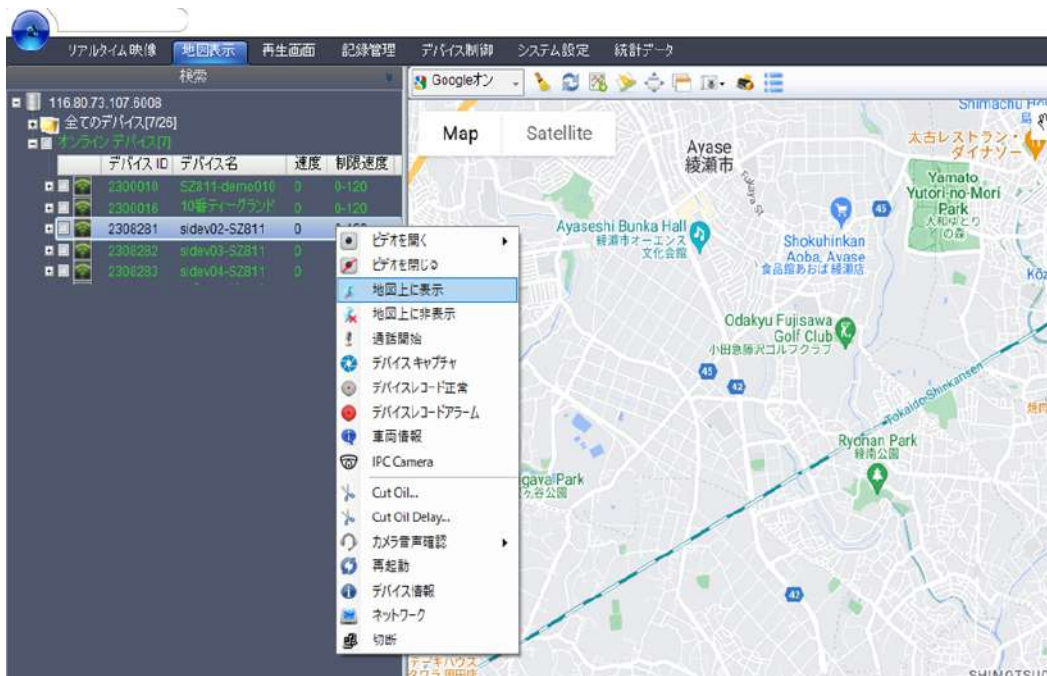
ライブ通話

オンラインデバイス一覧からライブトークしたいデバイスを選択し右クリックから選択メニューを表示し、通話開始をクリックすると通話が開始されます。通話を停止をクリックすると通話が終了します。



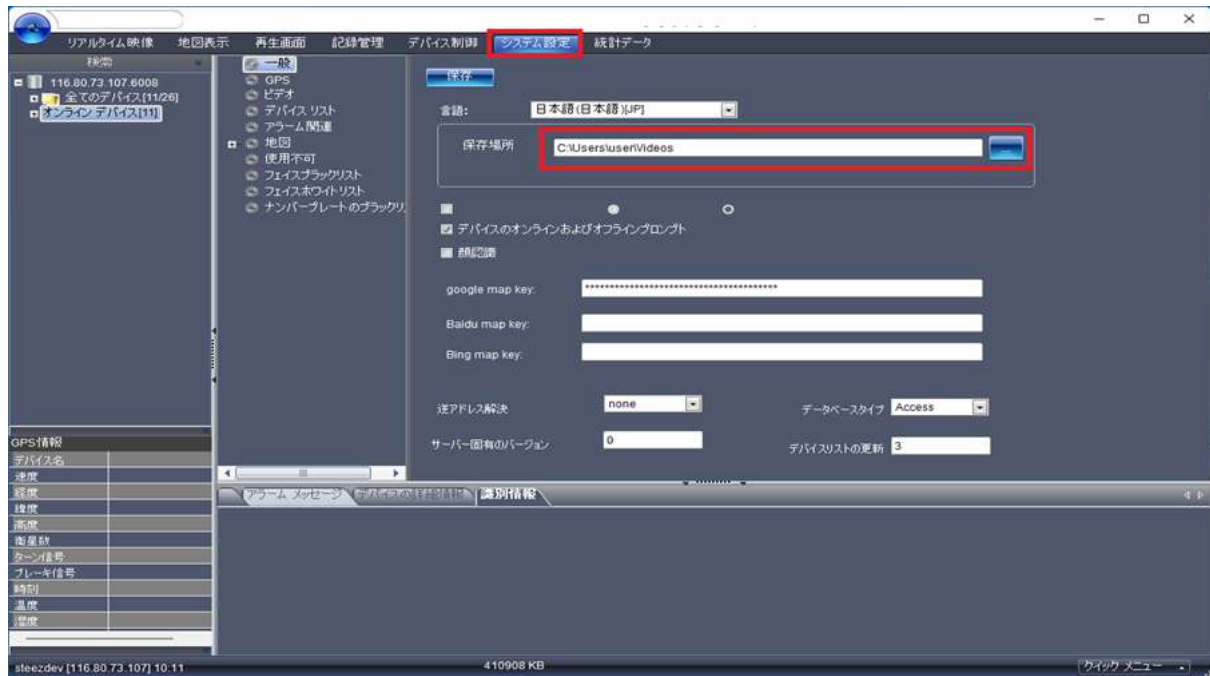
地図上に表示

オンラインデバイス一覧からGPSによるデバイスの位置情報をマップ上に表示する場合に、デバイスを選択し右クリックから地図上に表示をクリックするとマップ上に人のアイコンが表示されます。地図上に非表示をクリックするとアイコンが消えます。



SDカードのビデオファイルダウンロード

事前にシステム設定でデバイスに保存されているビデオファイルの保存先を設定して保存します。※PC上の任意のフォルダを指定してください。



再生画面メニューを選択し、①オンラインデバイス一覧から対象のデバイスをチェックします。②左下のビデオから期間等の条件を指定して、検索をクリックします。③下段のビデオファイル一覧にダウンロード可能なファイルが表示されますので、選択にチェックをして左下のダウンロードをクリックします。ダウンロードしたファイルは指定したPCのフォルダにアップロードされます。

